

2012年 オランダ フロリアード レポート

オランダで開催されるフロリアード国際花園芸博覧会にてラッピングデモンストレーションをおこないましたのでレポート致します。

このフロリアード国際花園芸博覧会は、世界から40もの国や地域の参加があり10年に一度オランダ国内で開催され今回で6回目。2012年4/5～10/7まで6ヵ月近く開催されている世界最大級の園芸博覧会であります。

今回は東京 神谷町にあるフローレンスカレッジの方々と共に「今までこの展示会では作品の制作・デモンストレーションは過去数多くの世界のデザイナーがおこなってきているものの、その作品を商品にして提案したデザイナーや国は今までに一度もないのでやってみないか」とお誘いを頂きオランダ フェンローへ行ってまいりました。



デモ初日 1回目は日本国ブースの和室にて「Ikebana」デモンストレーション。

お花が活けこまれていく和傘の中へ、リボンを落とし込んでいく。

今回使用した和傘は一本10万円以上もする京都の和傘職人の方が提供して下さったもので、とっても素敵なもの。

見ていた外国の方はデモンストレーションの内容に興味を持ったのか？はたまた和装姿の我々に興味を持ったのかわからないが パチパチ写真を撮りとにかくとても喜んでいる。



2回目はフロアードにある特設会場「ピオフロ
ーラ」での「Fight Japan」!
会場がほぼ満席で大変驚く。

今回のデモでは岩手県八幡平の「安代りんど
う」を生産者さんから大量に協賛を戴き大きなガ
ラス花瓶に活けていく。

我々はお花の足元やベース部分をピンクとム
ラサキのオーガンジーリボンでデコレーションして
いった。

今日一番のデモンストレーションが終わりホッ
とする。



3回目。

京都 西陣織をあしらった花卉にサカタのタネさんから協賛の新種のひまわりを活けこんでいく「Kyoto」では、出来上がった作品にリボンを差しこんで完成。



デモ 2 日目

我々は今日が大本番。なにしろ「Japanese Flower Wrapping」と題してしまっているのだから。

デモ4回目、隣でどんどん組み上げられていく花束に水処理を施し、我々もラッピングしていく。元々はいかに商品にしていくのかを見せようと話をしていたが、内容を包むことに重点を置き 色は外国の方がわかりやすく派手な使い方をした。

何とか時間内に 5 点の花束を商品に仕上げて終了。



デモ5回目

「Tanabata' Festival」と大したラストステージ。メンバー総動員で制作そして我々も抱えきれないほどの大きな花束をつくり二日間のデモンストレーションが終わる。



終えて。

事前に準備を入念にして行ったものの、初めての海外でのデモンストレーションに戸惑う事も多くありましたが、みな様のおかげでやり遂げることが出来ました。今回お声かけ頂きましたフローレンスカレッジの藤井先生並びに生徒のみな様・参加・ご協力下さったみな様、誠にありがとうございました！

2012, 8/24~8/26 (よ)